



明るい陽射しや頬を伝う風の温もりから、待ち遠しかった春の訪れを感じる頃となりました。同時に、学校は別れの季節でもあります。先日、18名の6年生が、在校生や教職員からの祝福と激励の気持ちを胸に抱いて、斐伊小学校を巣立っていきました。みんなで、彼らの中学校でのさらなる成長を見守りたいと思います。

一人一人が堂々と 輝いて見えた卒業証書授与式

3月18日、たくさんの来賓や保護者の方々に参加いただき、卒業証書授与式を執り行いました。呼名への返事、証書を受け取る際の態度、呼びかけや歌声、入退場の姿勢など、どれをとってもさすが卒業生という感じで、本当に凛々しくて誰もが輝いた瞬間でした。

今年の卒業生は皆とても素直で下級生の面倒見がよく、担任の梶谷教諭を中心にチームワーク抜群の学級でした。この一年間、学校のリーダーとしてとても頼もしい存在でした。

式の途中では、卒業生だけでなく在校生にも様々な思いがこみ上げてきたようで、感極まって声を詰まらせる児童や涙を拭う保護者・教職員がいて、式場全体が感動に包まれた、思い出に残る素晴らしい卒業式になりました。

式後は、教室で担任から卒業生と保護者へ最後のメッセージを伝え、私からは「はなむけの言葉」で紹介した言葉を記した色紙を贈りました。そして校庭で卒業生は風船を飛ばし、全校児童と最後の別れを惜しみながら、斐伊小学校を旅立っていきました。

こうして、毎年立派に成長した子ども達を卒業させることができるのも、保護者の深い愛情に包まれ、地域の温もりを感じながら育つ環境が整っているからこそだと、心から感謝しております。今後も、学校と保護者や地域が手を携えて、斐伊の子ども達を育てていきたいと考えています。変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いします。



テーマは「ありがとう これからも頑張れ」

これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて、在校生が「6年生を送る会」を実施しました。

縦割り班でゲームをしたりプレゼントを渡したり、小さい頃の写真を見て一緒に笑ったりと、心温まるひとときでした。少し恥ずかしそうにしながらも嬉しそうな6年生と、一生懸命な5年生が印象的でした。



昔の遊び名人と一緒に遊んだよ



1年生が地域の方と一緒にこまやあやとり、たこ上げなどをして、ふれあいを深めました。協力いただいたのは、比企勝久さん、岡田幸夫さん、高橋一さん、小林喜好さん、松本初夫さん、渡部昭義さん、深田米子さん、加本孝之さん、小林尚子さんです。ありがとうございました。



持久跳びや種目跳びに果敢に挑戦！

縄跳び集会があり、学年ごとに決められた時間を跳び続ける持久跳びや、様々な技に挑戦する種目跳び、全員が交替しながら連続して跳ぶ8の字跳び等に挑戦し、日頃の成果を発表しました。

二重跳び競争では、下学年でも長く跳び続ける児童がいて、会場がとても盛り上がりしました。

違いを認め 最適な教育環境を保障

本校は、来年病弱児学級が新設になり、特別支援学級が3クラスになります。そこで、今年も特別支援教育について全校児童が理解を深め、誰もが安心して過ごせる学校を、みんなで築いていこうと考えています。

保護者の皆様にもご理解とご協力をお願いします。



「みのふいー」の楽しいコンサートを堪能

地元で活動されている音楽サークル「みのふいー」に今年も来校いただき、素敵な演奏を披露してもらいました。子ども達は、知っている曲を一緒に口ずさんだり踊ったりしながら、音楽の楽しさを体全体で味わっていました。

学校では、こういった本物との出会い体験を通じて情操教育を行っています。



ホルン演奏会にホースも登場？

ホルン奏者の畑智子さんとピアノ伴奏者の内田晶子さんに来校いただいて演奏会を開催し、全校児童で鑑賞しました。

ホルンという楽器の紹介だけでなく、市販のホースを使って音階を吹き分ける技術を披露されて、児童は興味津々に聴きました。



6年生親子が卒業前に奉仕活動を実施

例年6年生は、卒業前のこの時期に、お世話になった校舎へ感謝の意を込めて掃除等をしてくれます。今年は保護者の方も協力して、親子で家庭科室のコンロや換気扇、窓の掃除をしてくれました。

年度末の忙しい週末にもかかわらず、6年生の保護者の皆様には奉仕活動に協力していただき、本当に感謝しております。紙面を借りてお礼申しあげます。ありがとうございました。



「ママングラッセ」の歌と語りに釘付け

個性溢れる女性グループ「ママングラッセ」の歌やパフォーマンス、大型絵本の弾き語り等を、PTA研修会に併せて全校児童で聴く機会を設けました。

楽しいトークも交えてくださったので、出演者と会場がすぐに一体となり、大いに盛り上がった研修会…いや、ミニコンサートでした。



小→中学校へのなめらかな移行をめざして

卒業生が安心して中学校生活を送れるようにと、毎年この時期に木次中学校から授業参観と情報交換に先生方が来校されます。

今年は二人お出でになり、集中して学習する6年生を見て感心しておられました。長所や特技もしっかり伝えました。



振り込め詐欺防止キャンペーンに一役

雲南警察署の取組で、高齢者へ送る振り込め詐欺防止を呼びかける葉書に、子ども達からのメッセージを加筆する活動がありました。参加児童を代表して、6年の山根直弥さんと高橋香穂さんから、市民生児童委員協議会の朝日様へ贈呈しました。



県書初めコンクール入賞おめでとう！ いずれ劣らぬ力作がずらり

【特選】4年 安部琉生

【金賞】3年 藤原百花

5年 多根名月葵

6年 岡田有未、北川綾乃

【銀賞】3年 佐々木秀人、佐々木優太、多根百々星、中井涼葉

中田海吏、橋本優羅、細木勇希、水内祐樹

4年 荒木優菜、高橋成維、福島星奈、森 聡太

5年 宇田川詩真、錦織胡海、藤原琴葉、矢田貝南菜

6年 亀山心寧、西村季流、原 美月、藤原凰聖、松尾汰樹



【銅賞】59名の児童が受賞しました。名前は、紙面の都合で割愛します。

3月の行事予定

23日(木) 給食終了

24日(金) 修了式、離任任式



4月の行事予定

10日(月) 始業式、着任式

11日(火) 入学式

12日(水) 給食開始(2～6年)

14日(金) 1年給食開始

地区児童会、集団下校

18日(火) 全国学力学習状況調査

27日(木) 学習公開日、学級懇談



今月のひとり言・・・

私事に恐縮ですが、今月末をもって退職することになりました。これまで雙伊小学校を支えていただいた保護者、地域の皆様、心から感謝申し上げます。

38年間の教職生活を振り返ってみると、いつも同僚に恵まれ、保護者に助けられ、地域に見守られて、子ども達と楽しく過ごすことができました。しかしその途中では、尊敬していた同僚の先生や、在籍児童の「死」に遭遇したこともありました。だからこそ、それ以降は、児童や教職員一人一人の「命」や「健康」を強く意識してこれたのではないかと思います。

これからは、一人の地域住民として変わらぬお付き合いをお願いしなければ、終わりの言葉とします。ありがとうございました。